

## 豊岡病院の救急医療の現状と対応について

豊岡病院救命救急センターは、但馬地域で唯一の第3次救急医療機関であるが、医師不足による周辺病院の救急の受入制限や受入中止に伴う患者の集中とコンビニ感覚での救急受診の増加などにより、医師の負担が増加し、救急医療の現場は大変厳しい状況に置かれている。

このままでは、救急医療の崩壊と更なる医師不足への悪循環となる恐れがあるため、市並びに公立豊岡病院組合では、救急業務の負担軽減に向け、地域での受け入れ体制の充実を図るとともに、医療現場の現状の理解と救急の適正利用などについての啓発を行っている。

### 1. 豊岡病院救命救急センターの現状

#### (1) 利用者数の増加

1日平均患者数

(単位：人)

	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H19/H15(%)
入院	5.3	5.5	5.5	6.8	7.2	135.8
外来	42.9	47.2	58.0	61.9	54.8	127.7
計	48.2	52.7	63.5	68.7	62.7	130.1
うち救急車搬入	4.7	6.0	9.7	10.2	10.7	227.7

H19年度の豊岡病院救命救急センター利用者数は、H15年度と比較して約30%増加しており、救急車搬入者数は2倍以上に増えている。また、入院の必要のない外来が約9割を占めており、軽症者が多い。

#### (2) 夜間利用者が多い

1日平均の時間帯別利用者数 (H20年1月実績)

(単位：人)

時間帯	9:00 ~18:00	18:00 ~22:00	22:00 ~5:00	5:00 ~9:00	計
平日	20	14	7	2	43
休日	71	24	10	7	112

### 2. 対応策

#### (1) 休日急病診療所の周知と利用拡大策

- ・看板の設置 (国道312号線 2箇所、総合体育館前 1箇所、豊岡健康福祉センター 2箇所)
- ・市ホームページにバナー
- ・医療機関一覧の配布にあわせて診療所案内を全戸配布
- ・医療機関窓口への掲示

参考

市立休日急病診療所の状況

(単位：人)

	開設日数	診療人数	1日当たり	備 考
平成 16 年度	67	585	8.7	
平成 17 年度	69	564	8.2	
平成 18 年度	68	566	8.3	
平成 19 年度	71	687	9.7	
平成 20 年度	12	179	14.9	5月25日まで

市立休日急病診療所ゴールデンウィークの受診状況

(単位：人)

	4/29	4/30	5/1	5/3	5/4	5/5	5/6	計	1日当たり
平成 17 年度	9		16	15	20	10		70	14.0
平成 18 年度	6	10		8	16	21		61	12.2
平成 19 年度	13	14		12	13	25	10	87	14.5
平成 20 年度	14			25	18	26	23	106	21.2

(2) 区長会への働きかけ

区長連合会理事会及び各区長会での現状と適正利用についての説明

(3) 市広報、行政情報放送、FMジャングルで啓発

市広報掲載

小児救急医療電話相談掲載 4月～、4回 (6月10日号含む)

発熱・咳・嘔吐・下痢・けいれんなどの対処法 (H20.5月～5回シリーズ)

行政情報放送

H20.4月(2回)

FMジャングル

H20.4月～(15回)

(4) 小児救急セミナーの開催

開催日 6月8日(日)、21日(土)...2回、22日(日)、7月8日(火)、  
8月2日(土)、10月4日(土)ほか 計12回開催予定

内 容 子育てセンター会員やPTA会員などを対象に医師による講演会  
子どもの救急～こんな時どうする～

主催：豊岡市

(5) 小児救急対応パンフレットの作成と配布 10月作成・配布予定

小児救急対処法について

10,000部(配布先 保育園・幼稚園・子育てセンター・乳幼児健診)

作成：市(6月定例会市議会に補正予算を提出)

(6)救急医療シンポジウムの開催

テーマ 「地域における救急医療を守るために」

日時 平成20年6月14日(土)午後1時から4時

場所 じばさんTAJIMA 2階多目的ホール

内容 基調講演 「地域の小児医療を守るために」

神戸大学大学院教授 松尾雅文氏

パネルディスカッション

主催：豊岡市・公立豊岡病院組合

【 問合せ 】健康福祉部健康増進課 24-1127